

生ごみを再利用してゴミを減らしましょう!!

南本町町内会ではゴミ減量を推奨しています!

生ごみも自分で作った土（堆肥）で家庭菜園をつくれれば、野菜を育てる栄養たっぷりの土に生まれ変わり再利用できるのです。ベランダの小さなスペースにプランターなどでトマト、枝豆、水菜などいろいろな野菜を育てることができます。家族のうれしい笑顔を想像して土づくりから野菜を育ててみましょう!



私たちは、資源として再生できる生ごみ（野菜の調理した時に出るクズ、果実の皮など）を燃やせるごみと混ぜて収集日にごみステーションに出していませんか？

まだ利用できるのに、北斗市にあるごみ処理施設で焼却されて灰になってしまいます。その生ごみ処理にも私たちの多額の税金が使われていることを考えれば、二重にムダなことをしているのです。高齢になって、週2日、燃やせるごみの日、重いごみ袋（水分のたっぷり含んだ生ごみ）を運ぶためにボランティアをたのまなくても、堆肥にして再利用すれば、軽いごみ袋で、自分で捨てることができます。



もっとももっと、私たちは資源再利用（リサイクル）の意識を強く持たなければいけません。大量に資源を再利用しないで、ムダに消費して廃棄していったら、地球温暖化はますます進んで、かけがえのない地球は壊れてしまいます。

いま、世界的にSDGs（持続可能な開発目標）をかかげて呼びかけていますが、私たちひとり一人が気をつけていかなければ、未来に暮らす、子どもたちが住みつづけることはできません。

いま、七飯町では生ごみで野菜を育てる土（たい肥）をつくるコンポスト助成（上限3千円まで）を行っています。

申込先 環境生活課 電話 0138-65-2161 ※申し込みの際は、必ず印鑑を持参ください。

小さな一歩ですが自分の身近なところから生活を見つめ直して、環境問題の解決・改善を目指していきましょう。